

一度は歩いてみたい？丹沢主脈縦走 塔ノ岳～蛭ヶ岳～姫次～焼山

実施日 2015年4月18日(土)～19日(日)
 天候 晴れ・曇り
 リーダー 中村 友子
 参加者 涌井良明、山崎富美恵、白石恵美子、石附智江、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、瀧澤きよの、濱田優美子、小名秀鋭、佐藤政司 計11名
 費用 小田急・バス(新宿起算)2,070円
 みやま山荘素泊まり5,500円
 タイム 4/18 渋沢駅(☎8:08-8:25)大倉バス停(8:35~9:25)大倉高原山の家(9:35~10:20)駒止茶屋(10:30~10:55)堀山の家(11:00~11:30)花立山荘(12:20~12:40)金冷(12:40~13:05)塔ノ岳山頂(13:35~14:45)丹沢山・みやま山荘(泊)
 4/19 みやま山荘(06:10~7:52)蛭ヶ岳(8:15~9:08)地蔵平(9:08~9:40)姫次(9:50~10:25)避難小屋上(10:30~10:58)黍殻山(11:30~12:10)焼山(12:55~14:08)焼山登山口(14:08~14:15)西野野BS(16:38~16:55☎)三ヶ木(17:00~17:23☎)相模湖駅

最近の天気は大気不安定で山好きの我々にとっては悩ましかったが運よく?が土日付いた。両日晴れ・曇りで、多少の寒さ以外は快適だった。

18日全員が集合時間より早く集まったので8:08発大倉行のバスに乗車。臨時バスも出るほど大倉では込み合っていた。

大倉高原山の家で給水の為本筋から左にそれ快適に登り一息。間もなく行くと本筋と合流し大倉尾根を塔ノ岳山頂へと向かう。登山道のあちらこちらには山桜



が満開で疲れを癒してくれる。以前「バカ尾根」とはよく名付けたものだの考え

は改めねばと思った。

花立山荘迄汗をかきかき登り詰め丁度昼時となり昼食とした。小屋前では大勢の登山者が休憩し、トイレも列をなしていた。金冷しを通過し塔ノ岳山頂、周りの景色は無い。登山者でにぎわうも寒さから尊仏山荘の



甘酒の味を求め山荘内で大休止。

身体も心もあった～かくして丹沢山みやま山荘へと向かった。塔ノ岳まではかなりキツイ登山が多いがここからは楽しめる歩きになる。

しかし空模様が・・・寒さも増して来た。

さて、みやま山荘のチェックインを済ませラッキーな知らせが。我らの他に自炊6人2組のキャンセルがあり、狭い土間は我々のみと



なった。カレー、キャベツスープ、ポテトサラダ、各自持ち寄った惣菜、更にTさんが登山口で急遽買い求めた長ネギと



Sさん持参のコンビーフでネギソテー、等豪華なディナーの出来上がり。8:30消灯時には皆床に就いた。

19日 5:00起床。昨夜のカレーで朝食を済ませ出立。嬉しい知らせがあった。

こぶし会の食事準備等を山荘のおかみさんがほめてくれた。今迄に少人数でも注意する事が多いのに、この多勢で何も注意する事無く自炊(素泊まり)をした

グループはない、と。なんと嬉しい事か、時々うるさいとか注意を受けるこぶし会だったが、皆で一緒に成長しました。更にもう一つ、女性群の隣に寝ていた男性二人組より同行依頼があり2日目を共にする事になった。こぶし会に入会してくれるといいね。後に皆さんに宜しくと伝言ありました。



7:00の出発予定が準備良く6:10出発。天気もまずまずで各所での富士山の眺めも嬉しい。笠を

かぶった富士山から明日の天気は怪しいと思う。単独登山者(男性)がグループ同行に更に加わった。



鎖がある鬼ヶ岩ノ頭を通過し蛭ヶ岳山頂(丹沢山系最高峰1673m)で写真タイム。

長い木道階段を下り地蔵平を通過し、



姫次を右折。ここまでは丹沢山系が眺められる。ここからは下りになり、避難小屋は

登山道右下にあり新しかった。

トレイルランニングイベントが開催されており、後方から何人もの選手が追いついて行った。なんと危ない事か！彼らは大平分岐で別れ、我々は巻道を避け黍殻山へと向かった。わずかな距離ではあるが急登、静



かな山頂で昼食とした。

次の焼山も巻道は避け、とは言ってもこちらはあっという間に山頂。山頂には



立派な鉄製の見晴らしいタワーがありそこからの眺めは抜群、高度恐怖症の者にとっては辛い。

時間に余裕があったので、バーナーを使ってのお茶タイム、ロープワークなど楽しみ下山。

なんとバス時間まで2時間以上となったが神社前のバス停でビール等片手にお



しゃべりに花が咲いた。地元の方々が5月23日開催の祭り準備で集まりバーベキューをしていたのだがなんと！差し入れをしてくれた。

鹿の骨付き肉には皆驚きお相伴になった。初体験、味は最高。加え商店のおかみさんからのコブ高菜のお浸し、梅酒なども頂戴し辛い長時間の待ちも苦にはな



らずかえってお得感、地元の方々に感謝です。祭りでは劇も演じられるから宣伝も宜しくとの

事でした。

定刻のバスにて三ヶ木経由相模湖駅着、解散とした。皆さんの協力の元記憶に残る素晴らしい山行でした。これからも頑張りましょう!!

(記・中村 友子)

(写真提供・涌井良明/伊藤久雄/石原勝正)